

技能伝承の原点

～見えない技術を、誰もが使える技術へ～

令和8年度第4回研究会は、生産と人間部会が担当し「見えない技術を、誰もが使える技術へ」と題する講演を企画しました。講師は(株)小松精機工作所の水野綾介様です。職人や技術者が持つ「見えない技術」を誰もが使える技術に変換し、社会実装するまでのストーリーをご紹介します。導入として技術を「見える化」することで生まれる他者との「技術価値の共有」を解説し、そこから技術を「顧客にとっての価値」へと転換し、ビジネスとして成立させるための手法を提示します。それを踏まえた実践事例として、職人の研磨技術をデータ化し比較可能にした「研磨 Navi」や、農業分野で植物の声を聴く「水分動態センサとそのシステム」の開発プロセスを紹介し、それらで直面した課題についてお話しします。AI時代にこそ光る技術者の「知恵」の重要性を再定義し、明日から踏み出せる“はじめの一歩”を見つける時間になれば幸いです。

主 催：公益社団法人精密工学会 生産原論専門委員会
日 時：2026 年 12 月 4 日(金) 15:30～16:45
会 場：K-LAB（株式会社小松精機工作所 未来のビジネスを
創出する研究拠点）からオンライン配信
配 信：Microsoft Teams（参加者に別途連絡します）



15:30～15:35 開会挨拶 企画担当 松澤 正明 氏 (KAGAMI)
15:35～16:25 講演 『見えない技術を、誰もが使える技術へ』
16:25～16:35 質疑応答
16:35～16:40 閉会挨拶・事務連絡 委員長 池野 順一 氏 (埼玉大学)

小松精機工作所 水野綾介 氏

参加費

・当専門委員会会員：無料，非会員：5,000 円，ただし学生は無料
(注)「会員」とは専門委員会会員を指します。学会員ではございませんのでご注意ください。

申込締切日：2026 年 11 月 20 日(金)

(注)すでに準備に費用がかかっているため、当日キャンセルの非会員には参加費を請求致します。

問合せ/申込先：精密工学会生産原論専門委員会 事務局
埼玉大学大学院理工学研究科内 池野 順一
Email: ikeno@mech.saitama-u.ac.jp

※オンライン開催ですが、ご希望の方は5名まで現地聴講可能です。
最寄り駅：JR 上諏訪駅より車で30分，中央道諏訪 IC より車で5分
住 所：長野県諏訪市四賀飯島2332

